



# はじめて

毎日Happy!!  
平本 尉稀 くん



## 写真募集



「はじめて」コーナーに掲載するお子さんの写真を募集しています。スマートフォン・パソコンからお手軽に応募できます。詳しくは市ホームページをご覧ください。(トップページ→募集を探す→広報おおたけ「はじめて」にお子さんの写真を掲載しませんか) ※応募時期によっては、掲載が次号以降になる場合があります。

## マイしめ飾りでお正月 小方小学校

12月17日、小方小6年生74人が、正月のしめ飾り作りに取り組みました。保護者、教職員、児童のレクリエーション活動として行ったもので、製作指導は小方地区社会福祉協議会が担っています。24年前から携わっている地区社協の水戸絹江さん(立戸)は「ベテランの人たちが引退したので、事前に作る練習をしてから教えています。いいものを作って飾ってほしい」とほほ笑みます。子どもたちは、縄をなうのに「力がある」と言いながらも楽しそうでした。



作り方の説明をする水戸さん。

## カメラスケッチ



### PART2

## ミュージカルに挑戦! 『バームクーヘンとヒロシマ』を上演 玖波中学校



少年と出合いバームクーヘン作りで元氣を取り戻すユーハイム。祖父から聞く原爆の話も交えた物語。生徒たちは歌や踊りで熱演。保護者も観覧しました。



12月2日、玖波中学校でミュージカル『バームクーヘンとヒロシマ』が上演され、『ミュージカルカンパニーイツフォーリーズ』と生徒40人が歌や踊りで共に舞台を踏みしました。第1次世界大戦の1919年に、似島のドイツ軍捕虜収容所でカール・ユーハイムが、日本で初めてバームクーヘンを焼いたことをもとにした物語です。現代の子どもが似島で時空を超えてユーハイムと遭遇。彼や祖父を通じて戦争や原爆、平和の尊さを知るといふもの。生徒たちは出番ごとの3組に分かれ、10月に劇団員と稽古。当日のリハーサル後に本番に臨みました。公演後、観覧した保護者の一人は「表現する喜びを感じたのでは」と感想を聞かせてくれ、安松岳人さん(3年)は「ドイツ人捕虜役を演じたことで、平和の大切さを再度実感しました」と演じきって満足げな表情でした。これは日本芸術文化振興会の事業として行われたものです。

### 4号広告

**学生服、かしこくボタンタッチ!**  
家計にやさしい学生服リユースを岩国で。

販売・買取  
行なってます!

気軽にフラッと見に来て下さいね!



学生服リユースShop  
**さくらや**

山口県岩国市室の木町1-4-25  
カジルのすぐ裏  
☎080-6309-2554  
営業日/火・木・土 10時~15時



「広報おおたけ」の音訳版(CD)、点訳版があります。  
必要な方は社会福祉協議会(☎52-2211)まで。

防災行政無線テレホンサービス

☎0120-590-131 ※通話料無料